

鳥栖三養基地域メーデー

87th STOP THE 格差社会!! MayDay

第I部 【記念式典】

9:30~10:30

1. 開会挨拶
2. 主催者代表挨拶
3. 来賓挨拶及び紹介
4. 祝電・メッセージ披露
5. メーデースローガン採択
6. メーデーアピール採択
7. 閉会挨拶
8. 団結ガンバロー三唱

《準備・休憩》

10:30~10:45

第II部 【お楽しみ抽選会】

10:45~11:45

★チャリティーバザー

10:30~11:45

【記念式典】終了後より開店します。

抽選番号

期 日 2016年4月29日(昭和の日)

時 間 9時30分開会

場 所 サンメッセ都市広場

【主 催】 連合佐賀東部地域協議会
(鳥栖三養基地域メーデー実行委員会)



第87回メーデースローガン

支え合い 助け合う

心をひとつに力を合わせ、
暮らしの底上げを実現しよう！



メーデーアピール

本日、私たちは第 87 回鳥栖三養基地域メーデーを開催した。

4 月 14 日以降、熊本県を中心とする九州地震は、継続的かつ広範囲に甚大な損害を与えた。一連の地震災害で尊い命を失われた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、被害に遭われた方々、避難を余儀なくされた方々にお見舞いを申し上げる。

私たちは自然の驚異と向き合いつつ、お互いが力を合わせ、支え合い助け合い生きていかなければならない。あの東日本大震災から 5 年が経過したが、今もなお多くの方々が心の苦しみを抱え、不自由な生活を強いられている。連合は、被災地の復興・再生を引き続き全力で支えていくとともに、震災を決して風化させないように、被災地はもとより、全国の仲間と連携した取り組みを継続・強化していく。

メーデーは労働者の国際連帯の日である。私たちは、国際労働組合総連合（I T U C）と連携し、戦争や紛争、テロなど世界平和を脅かす要因ともなる、貧困や飢餓、環境破壊や人権侵害の撲滅に立ち向かい、すべての人々にディーセント・ワークを実現していかなければならない。

そのためにも、本年開催される G7 伊勢志摩サミットでは、世界の労働組合の声を結集し、「不平等の是正」「人への投資とディーセント・ワークの創出」「ジェンダー平等」「雇用に配慮した循環型社会への移行」を訴えていく。

一方、国内においては、働き方、性別、企業規模、地域の違いなどによる格差や低所得、将来不安を原因とする長期デフレからの脱却が喫緊の課題である。これらの課題を克服し、経済の好循環を実現させるために、2016 春季生活闘争を通じたすべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」の実現をはかる。加えて、雇用、労働、福祉など政策・制度の実現を通じた雇用の安定と質の向上や、子育て、医療、介護などの社会的セーフティネットの拡大・強化による将来不安の解消、さらには労働組合づくりを通じた集団的労使関係の拡大を進めなければならない。

今こそ、暮らしの底上げが必要である。パートや派遣、有期などで働く非正規労働者や中小・地場企業で働く労働者、未組織労働者と手を携え、すべての働く者・生活者を代表し、志を同じくする関係団体や N P O ・ N G O との連携を深め、「働くことを軸とする安心社会」をつくろう！

本メーデーを契機に、私たちは「クラシノソコアゲ応援団！ 2016RENGO キャンペーン」を通じて、一人ひとりが、職場・家庭・地域で理解と共感呼び起こす取り組みをより一層展開し、社会的うねりを巻き起こしていく。そのうえで、連合は、働く者に寄り添う政治の実現をめざして、来たる 7 月の参議院議員選挙での組織内候補者ならびに推薦候補者全員の勝利に向け、総力を挙げて取り組む。

以上、宣言する。

2016 年 4 月 29 日
第 87 回鳥栖三養基地域メーデー

ご協力をお願いします。

熊本県を中心とする九州地震「緊急カンパ」

会場受付で、熊本県を中心とする九州地震の被災地救援特別「緊急カンパ」を行っております。

チャリティーバザー

会場内ではチャリティーバザーを行います。（記念式典終了後に開店）

バザー益金は、「障がい者支援施設NPO法人わかば」へ寄付します。

「NPO法人わかば」独自の出店

「障がい者支援施設NPO法人わかば」から施設利用者の皆さんが、連合バザーのお手伝いに来て頂いております。さらに、独自の出店で、クッキーやお菓子の販売をしていますのでお買い上げをお願いします。